

新たな産業用地「圏央道インターパークつくばみらい」等のPRセミナー及び個別相談会の実施について

茨城県が約20年ぶりに開発する新たな産業用地等について、東京・秋葉原でPRセミナー及び個別相談会を下記のとおり実施いたしました。

セミナーでは、正式名称を「圏央道インターパークつくばみらい」に決定したことを発表するとともに、「圏央道インターパークつくばみらい」の立地環境の優位性や今後のスケジュール、分譲価格、インフラ整備のスペックなどについて、PRしました。146社198名の多くの方にご参加いただき、都心から近いといった立地環境や交通アクセスの良さなどに関心が寄せられ、個別相談会参加企業の複数社から、申込みへの意欲が示されました。

このほか、セミナーでは、「最先端リサーチパーク」の紹介及び、UBS証券(株)調査本部 アナリスト マネージングディレクターの安井 健二様から、半導体市場の現状と今後の展望等についてお話しいただきました。

県といたしましては、来年1月に予定している「圏央道インターパークつくばみらい」の事前エントリーの受付に向けて、各種広報媒体の活用などをとおして、魅力を最大限にPRすることで、企業立地を促進してまいります。

記

1. 「圏央道インターパークつくばみらい」の概要

所在：つくばみらい市福岡ほか

面積：開発面積（約70.3ha）、分譲面積（約60.5ha）

- 都心からわずか40km圏と圧倒的好立地
- 常磐道及び圏央道に設置予定の2つのスマートICからのアクセスも抜群
- つくばエクスプレスみらい平駅へ約2kmと公共交通機関にも好アクセス
- 浸水想定区域及び土砂災害警戒区域に該当しない産業用地として最適な地域
- 人口増加が著しいみらい平地区から近いなど人材確保の面でも優位性が高い

(事前エントリー(公募)の予定)

- 1月当初予定 事前エントリー(公募)の詳細を公表
- 1月末予定 申請予定企業からのエントリー受付(第1次)
- 2月末予定 " (第2次)
- 3月下旬予定 申請書(事業計画)の提出期限
- 4月以降 申請企業の審査・選定

(今後のスケジュール)

- 令和4年度：造成工事着手
- 令和5年度：土地引き渡し

⇒図面(区画割)、分譲価格、インフラ整備の詳細なスペックなどは別添リーフ

レット参照

2. 茨城県産業用地PRセミナー&相談会開催結果

- ・開催日時 令和3年12月20日(月) 13:00~16:30
- ・開催場所 富士ソフト アキバプラザ 5階アキバホール(東京都千代田区)
- ・参加者数 146社 198名
- ・内容
 - (1) 「圏央道インターパークつくばみらい」の紹介
 - ※「つくばみらい福岡地区」の正式名称を「圏央道インターパークつくばみらい」に決定
 - (2) 「最先端リサーチパーク」の紹介
 - (3) 講演「半導体市場の成長は続く」
UBS証券(株) 調査本部 アナリスト マネージングディレクター 安井 健二氏
 - (4) 個別企業相談会 13社 11件 ※この外、後日相談申込 4社 4件

<お問い合わせ先>

①【12月20日セミナー当日のお問い合わせ先】

- 茨城県産業用地PRセミナー&相談会について
茨城県 立地推進部 企業誘致推進チーム

03-3243-0845

②【12月20日セミナー当日以降のお問い合わせ先】

- 圏央道インターパークつくばみらいについて
茨城県 立地推進部 立地整備課 プロジェクト推進室

029-301-2748

- 最先端リサーチパークについて

茨城県 立地推進部 宅地整備販売課 宅地企画・販売G

029-301-2798